

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	上水ハイジ保育園
----	----------

1. 活動のテーマ

<テーマ>

植物(ポップコーントウモロコシの栽培・近隣農家での野菜収穫)

<テーマの設定理由>

園庭に畑があり、栽培物を身近に感じられる環境にあるため「栽培物」をテーマとして設定する。昨年度トウモロコシを栽培し反応がよく、今年度も栽培に関心があった。同じ植物でも種類によって様々な“違い”があることを経験から知ることによって子どもたちの興味や関心を更に深めるため。また、植物によって葉の形、感触、色などに違いがあることを知り、植物への興味を広げるため。

2. 活動スケジュール

5月 種の水耕栽培 芽が出たら畑に植える
※水やりや肥料やりなど栽培し、観察する
8月後半 収穫・乾燥
9月 クッキング(鞘から実を取り出し、ポップコーン調理機で弾けさせ、食べる)
10月 さつまいも収穫
11月 野菜収穫(カブ・大根・ネギ)・クッキング(けんちん汁)

3. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり 等を記載ください。

・ポップコーンメーカー
・ポップコーンの種
・肥料
・ポップコーンの味付け(塩・バター・はちみつ)
・ボウル



4. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・栽培する中で、「いつ採れるの？」「なかなか大きくなりませんね」という子どもからの質問があった。普通のとうもろこしと違い、細身なので収穫時期が判断し辛かった。子どもたちと相談したり、インターネットを使って収穫時期を見極めることは保育士にとっても学びになった。
- ・普通のとうもろこし(昨年度栽培)と違いカラスなどの鳥が食べにこなかった。子どもも「鳥、こないね。おいしくないのかな」と違いを感じていた様子だった。
- ・廊下で収穫したポップコーンを干して乾燥させた。どの学年も見ることができ、また保護者にも見ていただくことができたことで親子の会話に繋がったり、保育園での活動に興味を持っていただける機会となった。
- ・自分たちで栽培・収穫・調理したポップコーンは格別なようで、嬉しそうに食べている子どもたちの表情が印象的だった。